

2021

1

No.360

広
報

いせん

年頭のあいさつ 02

株式会社モスク・クリエイション 04

- いせん親子チャレンジ教室…………… 06
- 各種イベント・行事の様子…………… 07
- 金婚式…………… 08
- 今月の町長の動き…………… 09
- 各課よりお知らせ…………… 10
- わが町のアイドル・戸籍の窓…………… 12



伊仙町HPにアクセス!

Facebook・YouTube(動画)でも、
町の情報をお伝えしています。

希

伊仙町長

大久保明



あいさつ



伊仙町 町長
大久保 明

町民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

昨年1月に発生した、新型コロナウイルス感染症は世界中に広がり、人類を恐怖におとし入れ、未だに収束が見えない状況です。昨年12月には町内でも12人の感染者が確認されましたが、無事回復いたしました。今年は引き続き、感染防止に必要な支援を行い、マスクの着用や消毒、三密を避けること等、全町民でこの難局を乗り越えていかなければなりません。町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

世界自然遺産登録については、登録に向けた大きな一歩を目前に最終段階を迎え、確実に登録されるよう、ボランティア作業や普及啓発、人材育成など各種関係機関団体と連携をとり、遺産価値が将来にわたり保全されていく体制の構築を図ります。

地方創生に関しては、「長寿世界一・子宝日本一」の称号を持つ伊仙町として、昔ながらの「結の心」での助け合い、集落単位での暮らしの活力を維持することを目指しています。そのため全ての住民が主役となり、自主自立の精神をより高め、各集落、小学校区単位の特色を更に発揮してもらったための方向付けを明確にし、変革する社会へ対応可能な地域の仕組みづくりを目指します。

農農業生産額50億円の持続的な達成に向け、

補助事業を活用し各分野の農家のニーズにあった支援を推進するとともに、農福連携の推進による生涯活躍・生きがいづくりに取り組みます。ハード面においては、共同利用機械整備や研修用ハウス整備を実施し、生産基盤の整備・強化に努めます。ソフト面においては、各分野における営農・栽培技術の向上、各資機材の導入助成などにより農家の所得向上を図るとともに、新規就農者などの人材の確保・育成に努め、将来における本町の農業のリーダーを育みます。また、近年拡大傾向にあるイノシシなどの鳥獣被害の防止対策を加速させ、安定した農業が営まれるよう取り組んでまいります。

徳之島用水事業受益地の畑地かんがい事業も完了が近づいており畑総事業推進支援協議会からの支援や徳之島用水土地改良区賦課金の弾力的な運用が可能となったため、引き続き重点的の事業として推進に取り組みしていきます。また、老朽化した伊仙中部ダムの管理設備、伊仙東部地区の管水路等を順次、水利施設整備事業において更新を計画しております。伊仙町公営住宅等長寿化計画に基づき、社会資本整備総合交付金公営住宅等整備事業等を活用し、公営住宅の新規整備や建て替え、既存住宅の長寿命化のための修繕・改善を進めていきます。また、伊仙町公営住宅等整備計画も各地区の公営住宅戸数や需要を考慮し、現況に合った計画となるよう随時見直します。

子育て分野においては、子どもの自立に向けた成長促進を図るため、一人ひとりの発達段階に応じた成長を支援します。また母子手帳発行や乳幼児健診、個別訪問等の機会を利用して、子どもの成長発達について保護者の理解を深め、医療機関などの関係機関と連携を図り、一人ひとりの特性や家庭環境に合わせた支援や相談体制の充実を努めます。子育て中の親子の不安をとりぬくため、交流促進や育児の相談する場を設け、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、本町の実情に即した体制づくりと、切れ目のない子育て支援を行います。

保健分野については、特定健康受診率60%

以上を維持するとともに、保健指導の内容の充実を図り、要指導者や生活習慣病の予備軍を含め早期からの介入支援で、脳梗塞や心筋梗塞、糖尿病の重症化に伴う循環器疾患の予防に努めます。福祉分野については、地域の課題に対応した障害福祉サービスや地域生活支援事業の提供体制を整備し、地域共生社会の実現に向けた取り組みを推進します。また、障がいのある児童への支援として、保育所や教育機関、支援事業所と連携を図り、発達支援を推進していきます。

介護分野については、令和3年度より新たに「高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」がスタートします。地域住民に介護保険制度の理解を深めてもらうため、広報誌の活用や集落での座談会などを実施して、地域住民みんなが支えていけるような制度運営を推進していきます。また、必要な方に必要なサービスを提供を行い、適切に運営していけるよう、地域包括支援センターと連携して取り組みます。

医療分野については、関係部署や関係機関との連携を図り、切れ目ない一体的事業運営に取り組みすることを推進し、医療費適正化など機能強化に努めます。また今年度の新たな取り組みとして、国庫特別調整交付金（結核・精神）に係る申請支援共同事業による事務の効率化・申請額の増加を図ります。

後期高齢者医療保健事業については、介護予防、生活習慣病などの疾病予防や重症化予防の一体的な取り組みを推進するため、医療、介護、健診などのデータを活用し、地域包括支援センターや健康増進課と連携を図りながら、地域サロンや介護予防教室などの通いの場で、運動・栄養・口腔などの健康教室・健康相談を実施します。以上の政策を着実に実行することで、年齢性別、障がいのあるなしに関わらず、町民を主役とした「生涯活躍のまちづくり」実現を目指します。

結びになりますが、今年も皆様にとつて、希望に満ちた輝かしい年でありますとともに、穏やかで健やかな一年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

年頭の



伊仙町教育委員会 教育長
大山 惣二郎

新年あけましておめでとつございます。みなさま方におかれましては、希望に満ち溢れた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、学校教育や生涯学習特別支援学級に対し、温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、我が国を取り巻く社会は、情報化や国際化といった大きな変化が予測を超えて加速度的に進展しています。

こうした社会を生き抜くためには、子どもたち一人ひとりが、予測困難な変化に主体的に向き合い、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸せな人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要です。

教育は、これまで受け継がれてきた伝統・文化・歴史を次の世代に伝えること、そして子どもたちがそれを基にして、自分たちの力で困難に立ち向かい、様々な課題を解決し、新しい時代を創る力を身に付けるように育てることだと考えています。

なお、これからの子どもたちの教育活動の基準となるタブレット端末を、来年度より一人一台導入していきます。タブレット端末による授業の新たな教育活動の基盤化に向け、誰一人取り残すことのないように、公平な教育環境の整備を行っていきます。本事業は、文科省が中心となっており、全国的に事業を進めています。

タブレット端末を導入することで、以下のような授業が展開され、児童、生徒の学力向上も大いに期待できます。

- ① 小学校で進める計画のプログラミング教育の授業を一人一台のタブレットで行うことができる。
- ② 教室で一人ずつ別々にインターネットを用いた基礎演習を行うことができる。
- ③ 各教科の演習問題や練習など、タブレットを用いた基礎演習を行うことができる。
- ④ 本町では、実施が難しい理科の実験や、本町にないもの、生息していない動植物等の動画を子ども達がタブレットで見ることが出来る。
- ⑤ タブレットカメラを用いた写真やビデオの撮影や、それを用いた学習を行うことができる。
- ⑥ 複式学級が多い本町において、タブレットによる大人数での遠隔授業ができ、それらによる授業改善もできる。

また、「伊仙町の未来のために、我が子のために、共に」の理念の下、行政・学校・家庭の役割を明確にした学力向上プログラムを立ち上げ、学校教育のＩＴ化の推進を通じた教育環境の整備・指導力向上に向けた研修を通じた授業力向上に取り組み、昨年度にも増して教育活動の充実を図ることができました。

教育委員会としても、これまで以上に教育の本質を大切にして、子どもたちに何を培うことが大切か、子どもたちのために何が出来るかを考え、実行に移していかなければなりません。そのためには、現在の教育課題や現状を一つ一つ点検・把握し、判断していくことが必要であると考えています。

これからの教育は「教え込む教育」から「考える力を養う教育」、すなわち「学び合い、育ち合い」の共育を実現していきます。

そのために、「生きる力」や「各教科等の学

習を通して、育まれる資質・能力」「学習の基礎となる資質・能力」といった共通するあらゆる要素を整理していきます。

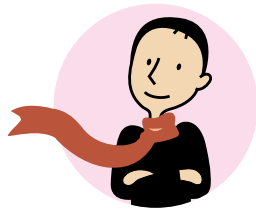
- 確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成を支えるため、以下の三つの柱を、中心に学校教育全体並びに各教科等の指導において、児童・生徒一人ひとりの「生きる力」の育成に努めていきます。
- 三つの柱
- ① 知識及び技能の習得
 - ② 思考力、判断力、表現力等の育成
 - ③ 学び合う力・人間力（人間性）等を育みます

また、「未来を担う力を育む、伊仙町学力向上プラン」を推進するため、標準学力検査の受検費用を補助し、町内の全ての児童・生徒の学力の状況や経年変化について分析すること、個に応じた指導の充実を図り、学力向上につなげるため、未来を担うきめ細やかな指導を支える標準学力検査補助事業として、昨年度に引き続き、各校で実施する標準学力検査の費用を全額補助します。これまでの保護者の負担をなくし、本町の児童・生徒一人ひとりが確実に検査を受け、義務教育9年間で毎年の結果分析を積み重ねること、個々の児童・生徒の学力の現状に応じた個別指導の充実を図り、加えて小・中学校で実施する漢検・英検・数検の受検費用を補助し、受検を促進することで、未来を担う児童・生徒の基礎学力の向上に努めていきます。

最後になりますが、新年度に向けては行事を見直し、改善を加え、学校・家庭・地域社会がその役割を十分果たしながら一層の連携と協力の下、教育行政の充実・発展に教育委員会が一丸となり、町民の期待に応えられるように努力していきます。

本年がみなさま方にとりまして幸せに満ちた、充実した年になりますようにご祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

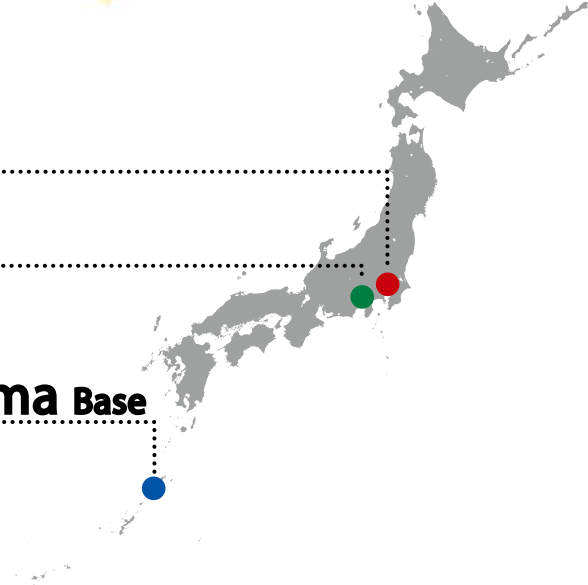
共有する



モスク・クリエイションには
会社を象徴するようなキャラ
クターが存在します。
一緒に考え、悩み、喜びを共有
する、輝く未来を伊仙町の
皆さんと共有していきたいと
思います。

MOSK

mo-tto omoshiroku sugo-i kando-wo



株式会社モスク・クリエイション

- **伊仙町オフィス (徳之島ベース)**
〒891-8201 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 2707-3
TEL : 0997-86-3001 FAX : 0997-86-3004
- **本社 (TOKYO ベース)**
〒107-0052 東京都港区赤坂1-5-13 祥文堂ビル7F
TEL : 03-6277-6363 FAX : 03-6277-6364
- **静岡支社 (富士山ベース)**
〒410-1126 静岡県裾野市桃園 14-1
TEL : 055-995-0566 FAX : 055-995-0567

共に考え 共に悩み 共に喜びを

皆さんが今ご覧になっている広報いせんは、モスク・クリエイションが制作しています。私たちは広告企画・ウェブ・グラフィック・写真 撮影・動画を制作する総合デザイン会社です。東京・静岡・徳之島の3拠点が協働で、お客様と共に考え、悩み、喜びを共有しながら、心に残るデザインを作り出していきます。

徳之島ベース (伊仙町オフィス) 2018年 9月開設

東京・静岡とは、常時画面越しにつながっているため、いつも隣に仲間がいるような「ワンフロアオフィス」が実現しています。



徳之島コーヒー生産支援プロジェクトの生産者会・伊仙町役場・味の素AGF・丸紅の架け橋として、コーヒー園場の取材やテレビ会議を主催しています。

島の魅力発信「ほっとくの」発行

モスクはフリーペーパー「ほっとくの」を年4回発行しています。徳之島の魅力を島内外にお伝えし、島の活性化につなげることを目標としています。全国のタウン誌やフリーペーパーから特に優れた媒体を表彰する日本地域コンテンツ大賞2020では、475媒体の中から観光部門優秀賞に選ばれました。読者投票部門では10位に入賞! 応援して下さった皆さま、ありがとうございました。



Tokyo Base

Fujisan Base

新しく仲間入り!
Tokunoshima Base

いせん親子チャレンジ教室

11月の
プログラム

筆文字体験

日時 11月21日(土)

場所 伊仙町立馬根小学校
体育館

社会教育課では、いせん(島)の良さ(自然・文化・人)を生かした楽しいプログラムで家族の絆を深め、子ども達に豊かな体験活動を提供する「いせん親子チャレンジ教室」を開催しています。

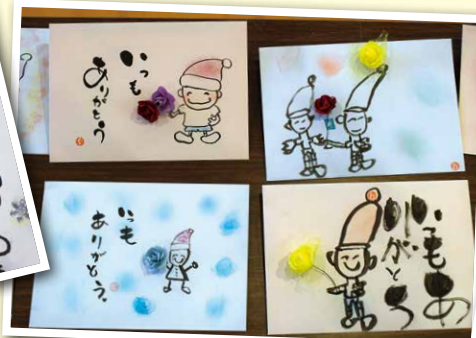
11月の親子チャレンジ教室は、ゆるっと可愛い筆文字を体験しました。完成した作品を観ながら微笑み合う親子の姿がとても印象的でした。



講師である吉田 陽子さんと永田 喜美代さんの指導のもと、筆ペンを使い心があたたかくなる作品を完成させ、笑顔あふれる体験教室となりました。



筆文字
作品集



いせん親子チャレンジ教室は毎月第3土曜日(青少年育成の日)に開催しています。
ぜひ、親子でご参加ください。

11 20

さととうきび研修会

12月15日から始まる製糖開始に先立ち、徳之島さととうきび生産対策本部主催による「さととうきび栽培研修会」が開催されました。徳之島支場で行われているさととうきび関係試験研究成果や、(株)南西サービスが取り組んでいるスマート農業への取り組み、また試験圃場での現地研修や農業機械の見学などが開催され、多くの農家の方々に参加いただきました。

また今年も同主催による「ハーベスタオペレーター研修会」が開催され、ハーベスタ連絡協議会に加入している三町の営農集団約100名にお集まりいただき、農作業安全対策や夏植出荷体制の実証についての研修を行い、受講した農家には「安全講習修了者ステッカー」を配布しました。



11 21

伊仙町地域女性団体連絡協議会 連絡協議会講演

伊仙町地域女性団体連絡協議会は、持続可能な町づくりを目指すため、「環境」をテーマにした講演と実技を2日間に分けて開催しました。

講師に「かごしま市民環境会議」代表の村山雅子氏を招き、「持続可能な社会づくりを目指して」もったいない「をつたえよう」と題して講演いただきました。

今回の講演で村山氏は、未来の子ども達のために温暖化等の環境問題を少しでも改善するため、もったいない精神を浸透させ「マイ箸」や「マイ傘」を推進するだけでなく、ごみの減量・再資源化の重要性を伝えてくれました。今後の環境問題について、参加していた女性連の役員や会員だけでなく若い世代の方々も学ぶ場となりました。



11 23

令和2年度 伊仙町産業祭・食の文化祭

徳之島交流ひろば「ほくらい館」において、「伊仙町産業祭・食の文化祭」が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、講演や式典への観客の参加、屋外イベントを自粛し、関係者のみで表彰式を開催しました。

式典では、大久保明町長のあいさつに続き、さととうきび部門や伊仙町商工会部門、徳之島の夢ある農業絵画や8020運動、給食レシピコンテスト、鹿児島県農山漁村女性活動功労者など、各部門へ表彰を行いました。

また展示作品として、町内小学5年生の「徳之島の夢ある農業絵画」の全作品や、給食レシピコンテストの全作品、また耕地課による畑かん推進ハネルの展示が行われ、表彰者の家族や関係者のみなさんは式典終了後にも作品の前で記念撮影などを行っていました。



祝

令和2年度 金婚式

結婚 50周年

昭和45年(1970年)

ご結婚のご夫婦

10月6日(火)に町内在住の金婚式を迎えたご夫婦へ祝い状と記念品を贈呈しました。みなさん、これからも末永く仲の良いご夫婦でいてください。おめでとうございます。



寛司 信秀・スミ子 夫妻



栲山 久章・ヨシ子 夫妻



嶺 津太郎・美佐子 夫妻

お名前のみ掲載

- 稲 弘一・喜美子 夫妻
- 宮山 博光・江美子 夫妻
- 伊藤 一弘・佐枝子 夫妻

町長の動き

伊仙町長の1か月の主な動静を紹介いたします。



月日	行事	場所
11/16(月)	令和2年度社会資本整備総合交付金事業協議 ごみ処理施設合意形成推進協議会打合せ	伊仙町
17(火)	JPアセット証券社長 来庁 鹿児島大学 岩元様 来庁 令和2年度第2回ごみ処理施設合意形成推進協議会	
18(水)	有村商事との面談「マルエーフェリー跡地について」 市長村長会	奄美市
19(木)	阿権小学校庁舎内見学 南西糖業本部長 来庁 公明党 小山田様・江田康幸議員・成尾県議 来庁	伊仙町
20(金)	国交省会計課補佐なくさみ館視察 SMK近藤室長 来庁「太陽光発電システムについて」 学校施設長寿命化計画策定検討会 令和2年度伊仙町水道運営審議会	
23(月)	令和2年度伊仙町産業祭・食の文化祭	
24(火)	令和2年度第2回伊仙町土地改良区理事会	
25(水)	自殺対策推進委員協議会	鹿児島市
26(木)	県知事要望「道路拡張について」	
27(金)	南西糖業社長 来庁 令和2年第4回臨時議会	伊仙町
30(月)	徳之島さとうきび対策本部本部委員会 令和2年徳之島地区消防組合第3回臨時会	天城町
12/1(火)	第4回3町長管理者会議	伊仙町
2(水)	広域朝礼 名瀬測候所所長 来庁 令和2年度食肉センター畜魂祭 闘牛大会開催に伴う事前協議	
3(木)	Island Pic実行委員会来庁「花火点灯式の事前動画撮影」 徳之島高校校長先生 来庁	伊仙町
4(金)	伊仙町新型コロナウイルス感染症対策本部会 伊仙町新型コロナウイルス感染症対策本部会	
7(月)	3町新型コロナウイルス感染症対策連絡協議会 3町新型コロナウイルス感染症対策連絡協議会	
8(火)	徳之島ビジョン社長来庁	
9(水)	伊仙町新型コロナウイルス感染症対策本部会	
10(木)	伊仙町新型コロナウイルス感染症対策本部会 鹿児島県医師会地域医療構想研修会(リモート)	
11(金)	3町新型コロナウイルス感染症対策連絡協議会	
15(火)	広域連合管理者会議(リモート)	

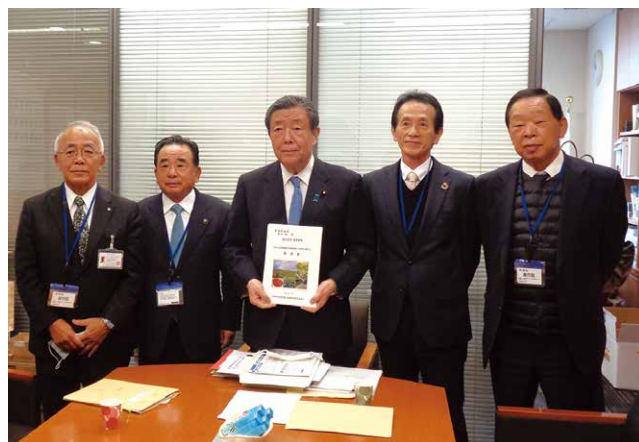
奄美群島の農業整備に向けて

令和2年11月11日・12日の両日、奄美群島農業農村整備事業推進協議会会長・大久保伊仙町長、鹿児島県農業農村整備事業推進協議会会長・本坊南さつま市長、鹿児島県美土里サークル活動支援協議会会長・宮地日置市長、国営土地改良事業推進協議会会長・永野肝付町長は国の令和3年度農業農村整備事業編成に向けて、

- ①令和3年度農業農村整備事業の所要額確保
- ②令和3年度農業農村整備事業新規要望地区の採択
- ③国営かんがい排水事業の推進

に関する要請活動を行いました。

11日は農水省の牧元農村振興局長、安部整備部長、国交省の中原国土政策局長、財務省の波戸本主計官、12日は森山自民党国対委員長、野村参議院議員へそれぞれ要請書を手渡し、意見交換を行いました。



第2回 鹿児島銀行経済同志会ニューリーダー会旗争奪学童野球大会

11月22日から23日にかけて、旧徳農高グラウンド・伊仙小グラウンドを試合会場として『第2回鹿児島銀行経済同志会ニューリーダー会旗争奪学童軟式野球大会』が開催されました。

本大会は、『スポーツを通して青少年の「からだ」を育て、スポーツを楽しみ、ルールや思いやりの「こころ」を育てる／地域や保護者の多くの手によって支えられていることに感謝する』をテーマに、全島から全8チームが出場し、面縄レッドソックスが前回優勝チーム、伊仙野球スポーツ少年団を下し、見事優勝を果たしました。

今後子どもたちにスポーツの喜びを与えられるよう、サポートしていきたいと思っております。

主催：鹿児島銀行経済同志会ニューリーダー会 後援：伊仙町軟式野球連盟





◎ 未来創生課

令和2年度伊仙町生活応援事業についてのお知らせ

① 子育て世帯生活応援給付金事業

平成14年4月2日以降に出生した児童で、令和2年10月1日時点において住民基本台帳に記載のある児童が属する世帯の世帯主が対象です（現在の高校生世代までが対象）。

また、就学による転居等により住民基本台帳に記載のない児童は在学証明書等の提出により確認の上、対象となりますので（ただし、その保護者が令和2年10月1日時点において町の住民基本台帳に記載されており、且つ、伊仙町内の小学校又は中学校に在学していたと認められる児童）、まだ申請書を提出されていない世帯主の方は早めの提出をお願いします。

② 生活応援商品券事業

【町民の皆様へ】

商品券の使用期限は1月31日（日）までです。期限までにご利用ください。

【登録事業者様へ】

商品券の換金は2月26日（金）までに事務局へ持ち込まれたものが対象です。お忘れの無いよう期限までに換金申請をお願いします。

詳しくは生活応援事務局までお問い合わせください。

■ お問い合わせ

未来創生課 生活応援事務局
TEL.. 86-4683

◎ 水道課

新年度の転入、転出に関してのお願い

毎年3月～4月の転入、転出の際、開栓・閉栓の連絡がなされていないことが度々あります。遅くとも2日前までに水道課の窓口へお越しください。

（開・閉栓作業は平日の8時半～17時までに限る）

また、水道料金に關しましては2ヶ月遅れの請求となっております、お支払い忘れがないようお願いいたします。尚、口座振替を停止される場合、水道課までご連絡ください。

水道メーター検針についてお願い

毎月、検針員が水道メーターの検針に伺っています。検針員が安全・正確・迅速に検針ができませんよう

- ・メーターボックスの上に車や物を置かない。
- ・犬を出入口やメーターボックスの近くに繋いだり、放し飼いにしない。

以上のことにご協力ください。

令和2年度給水停止執行件数

4月度	9件	5月度	5件
6月度	2件	7月度	2件
8月度	7件	9月度	3件
10月度	8件	11月度	2件
累計	38件		

給水停止の対象

- ・長期滞納がある方
- ・支払いの意思がない方
- ・連絡がない方
- ・支払い約束を履行しない方
- ・悪質又は、滞納常習者と判断される方

給水停止処分により損害が生じても一切責任を負いません。公平性を保つための措置です。期限内の納入をよろしくお願いいたします。

※給水停止解除に伴う開栓作業は「平日の午前8時30分から午後5時まで」その他の時間は対応できません。

■ お問い合わせ

伊仙町役場 水道課
TEL.. 86-3111（内線65）

◎ 建設課

令和3年度入札参加資格申請について

令和3年度伊仙町入札参加資格申請を、左記の通り受け付けます。

■ 日時

令和3年1月4日（月）～
令和3年2月28日（日）（消印有効）

■ 場所

伊仙町役場 建設課

※詳細は伊仙町ホームページをご確認ください。

■ お問い合わせ

伊仙町役場 建設課
TEL.. 86-3111（内線44）

◎ 総務課

IP告知端末機の回収について

平成29年度から令和元年度まで、新たに「防災行政無線機」を設置させていただきましたが、それに伴い、これまで使用されてきたIP告知機の撤去及び

回収を希望されるご家庭を探しています。なお、インターネット接続等のご利用状況の確認が必要であるため、撤去回収にあたっては徳之島ビジョンのスタッフが直接、自宅を訪問し、確認後作業を行います。



防災行政無線機



旧IP告知機

ご不要なIP告知機がございましたら、左記までご連絡をお願いします。

■ お問い合わせ

徳之島ビジョン株式会社
TEL.. 0800-6000-7109

開発基金からのお知らせ

開発基金は、奄美群島の産業振興を図るため、融資業務・保証業務により事業者の方々への事業資金の円滑な供給に努めています。

★★奄美基金の主な融資制度のご案内★★

資金名	資金用途	貸付の限度額	貸付期間	貸付利率
農・林業振興資金 (サトウキビ、畜産、果樹園芸、野菜、花き等) (樹苗、椎茸、木材生産加工)	設備資金	個人 1,800万円 法人 3,600万円	5～15年	0.30～0.45%
水産業振興資金 (漁船取得、改造、装備購入、養殖施設整備、 共同利用施設等)	設備資金	個人 2,000万円 法人 4,000万円	5～20年	0.45～0.95%
観光関連産業振興資金 (民宿、ホテル、遊漁船、ダイビング、観光 ガイド、土産品製造等)	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備 20年 運転 7年	設備 1.46～2.65% 運転 1.86～2.86%
流通・加工業等振興資金 (一次産業従事者の運転資金) (農林水産物等の流通加工業等)	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備 20年 運転 7年	設備 1.46～2.65% 運転 1.86～2.86%
地域資源等振興資金 (大島紬、黒糖焼酎等の特産品並びに地域の 資源・技術等を活用した商品の製造・販売業)	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備 20年 運転 7年	設備 1.46～2.65% 運転 1.86～2.86%
地域活性化・雇用促進資金 (情報通信産業、企業立地、雇用の促進等 地域活性化に資する事業)	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備 20年 運転 7年	設備 1.46～2.65% 運転 1.86～2.86%

※貸付金利は、令和2年10月16日現在のものです。

※貸付期間及び貸付利率は資金用途などにより異なります。また融資にあたっては所定の審査が必要となります。
(詳細については奄美基金までお問い合わせください)

■保証業務は、事業者の方々が金融機関から借入を行う際に、奄美基金が信用保証を行うことで円滑な資金供給を支援する制度です。(詳細については奄美基金、各金融機関、各商工会等へお問い合わせください)

■お問い合わせ先

独立行政法人奄美群島振興開発基金 徳之島事務所

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津2928-4

電話番号 0997-82-0309 FAX 0997-82-2362

HPアドレス <http://www.amami.go.jp> Eメール kikin@amami.go.jp

(Eメールからもご相談を受け付けていますので、ご利用ください)



伊仙町商工会の窓



居食屋 信吾

住所	伊仙町面縄 2356
TEL	86-2945
営業時間	17:00 ~ 24:00

持ち帰りも絶賛、営業中!!

わが町の
アイドル!

長寿・子宝
日本一の
町!

しげたけ うら
重武 羽来ちゃん (0歳2ヵ月)

いつもキラキラ笑顔で
家族を明るくしてくれて
ありがとう。
元気いっぱい
大きくなあれ!



わが町のアイドル募集!

町のみなさんに素敵な笑顔を届けてみませんか?
毎月10日までに住所・氏名・お子様又はご長寿様のお名前(ふりがな)・
年齢・電話番号・簡単なPR文を添えて、写真を未来創生課広報係まで
お持ちください。

お問い合わせ 伊仙町役場 未来創生課 TEL 86-3111(内線27)

人口の動き

(2020年11月末日現在)
※総人口は、外国人含む。

総人口	6,532人
男	3,331人
女	3,201人
世帯数	3,472世帯
出生	4人
死亡	15人
転入	16人
転出	23人

- ### 香典返し
- 集落名 寄附者名 (故人名) 満年齢
- 中伊仙西 嘉納けい子さん(亡) 嘉納光男さん 82歳
 - 阿権 本田哲二郎さん(亡) 本田ハナエさん 92歳
 - 糸木名 糸信彦さん (亡) 糸ツル子さん 99歳
 - 阿権 重松靖人さん (亡) 重松達郎さん 52歳
- ※金一封いただきました。
※社会福祉協議会受付

- ### ご結婚おめでとう
- (敬称略)
- | 氏名 | 集落名 |
|---------|------|
| 前 稲富 亮太 | 喜念 |
| 上村 みほな | 徳之島町 |
| 前 一八 | 阿三 |
| 富 風音 | 面縄 |
-

- ### お誕生おめでとう
- (敬称略)
- | 出生児 | 保護者 | 集落名 |
|-------|-------|------|
| 中澤 景音 | 中澤 孝 | 伊仙 |
| 森 孝龍 | 森 勇貴 | 喜念 |
| 前畑 縁真 | 前畑 勝也 | 西目手久 |

戸籍の窓